

テニス競技心得

静岡県高等学校体育連盟テニス専門部

この資料は、大会参加者及び観客のみなさんが「テニスルール」をはじめとする諸規則や、慣習をよく知り、それに基づいて行動することで大会運営が円滑に進むことを目的として作成されたものです。内容を正しく理解し、よりよい大会が実施できるよう協力をお願いします。なお、ここに書いていないことでわからないことがあれば、顧問の先生へ尋ねてください。

1. テニスルール・競技規則・服装規定・審判方法を正しく理解しましょう。
2. 観客、メディア、大会関係者等の競技を支えてくれている人たちに対して礼儀をつくしましょう。
3. 大会要項に記載されている事項を顧問の先生に確認し、顧問の先生を通して出場を申し込みましょう。
4. 出場を申し込んだ大会は、ケガや身内の不幸などのやむを得ない場合を除き欠場することはできません。万一、欠場しなければならない事情が出てきたら、速やかに顧問の先生へ連絡しましょう。無断欠場などで大会関係者及び出場選手に迷惑をかけないようにしてください。
5. 天候等により試合の実施が不明の時も定刻までに会場に行き、受付を済ませましょう。受付をしないと仮に試合が延期されても、その試合には出場できなくなります。なお、試合の実施について主催者への個人的な問い合わせは一切禁止します。
6. 受付は試合のできる服装で行いましょう。ダブルスは二人そろって受付をしてください。
7. 試合をするときの服装および用具については、「JTA TENNIS RULE BOOK」を参照しましょう。ウォームアップの着用は、本部からの指示がない限り認められません。

8. 試合では特に以下のことを注意しましょう。

- 1) 相手選手に不愉快な思いをさせないように、言動に気を付けましょう。
- 2) フェアプレーの精神でベストを尽くし、正々堂々と戦いましょう。
- 3) 隣り合ったコートで共に試合が進行しているときは、隣のコートの選手のプレーを妨げないように気遣いましょう。
- 4) 審判員に対して質問したり、確認を求めたりするときは、節度ある態度をとりましょう。
- 5) 試合をしているコートの後ろを横切りたいときは、プレーが途切れるのを待ってから移動しましょう。
- 6) ボールを相手に送るときは、相手をよく見て受け取りやすいところへ出しましょう。
- 7) 通信機器をコート内に持ち込む場合は電源を切りましょう。
- 8) コート外の人と話したり、物を受け取ったりすることはできません。どうしても必要な場合にはレフェリーを介して行いましょう。
- 9) ルール等について質問がある場合には、レフェリーを呼ぶようにしましょう。
- 10) 試合中に顧問の先生やコート外の人からアドバイスを受けることはルール違反です。ただし、団体戦ではチェンジエンドのときにベンチコーチからアドバイスを受けることができます。ベンチコーチは監督の先生または団体登録メンバーが1コートにつき1名とし、その際の服装は選手に準ずるものとします。

9. 観客・応援は以下の注意事項を守りましょう。

- 1) 相手チームの選手を妨害するような言動は禁止です。悪質な場合は、応援するチームに対し、1回目警告、2回目以降はその都度ポイントペナルティーを科します。
- 2) 応援に際しては、隣のコートの状況に十分配慮してください。
- 3) インプレー中(サービスのためのレディーポジションについた時から選手がそのポイントの判定をするまで)の選手のプレーを妨げるような言動は禁止します。
- 4) 審判員に対する言動を一切禁止します。
- 5) 選手に対する技術的なアドバイスを一切禁止します。
- 6) ルール等に関する質問は監督・顧問・選手本人に限られます。
- 7) 選手・監督の写真や動画を無断で撮影すること及びそれらを SNS 等へ載せることは個人情報保護の観点から禁止されています。撮影する場合には必ず相手の了承を得てください。
- 8) 校旗・部旗・応援幕等はフェンスに固定してはいけません。応援時に手に持つことは認めますが、選手に支障をきたすとレフェリーが認めた場合は、撤去してもらいます。